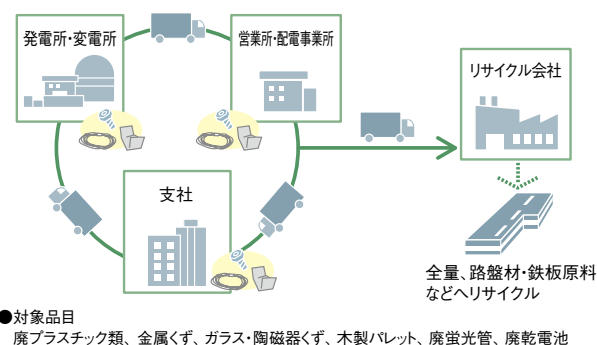


【 産業廃棄物の共同回収 】

全社のかつ恒常的に発生している産業廃棄物については、対象品目を定め、複数事業所で一括回収後、全量リサイクルする「共同回収」を行っており、リサイクル率向上に加え、効率的回収による輸送面での環境負荷低減にも努めています。

《 共同回収の流れ 》



【 産業廃棄物の社外埋立処分量の抑制 】

2016年度の産業廃棄物の社外埋立処分量は、昨年の44トンから148トンに増加しました。引き続き、共同回収の的確な運用などにより、埋立処分量の抑制に努めます。

一般廃棄物

当社で発生する一般廃棄物には、古紙等のオフィス活動に伴うものや発電所の貝類、ダム流木などがあります。これらの一般廃棄物についても、適切な管理・処理を行うとともに、3Rを実践しています。



詳細は [九州電力](#)
 > 関連・詳細情報 (P2参照)
 > 当社で発生する一般廃棄物のリサイクル状況



その他の取組みについては [九州電力](#)
 > 関連・詳細情報 (P2参照) > 不当投棄パトロールへの協力

《 古紙などの一般廃棄物の発生量とリサイクル率(2016年度) 》

	発生量(トン)	リサイクル量(トン)	リサイクル率(%)	主なリサイクル用途
古紙	1,104	1,104	100	再生紙
貝類	17	2	9	路盤材
ダム流木	2,825	2,825	100	敷きわらの代用品

古紙のリサイクルについては、取組みを開始した2002年度以降、100%リサイクルを継続しており、回収した古紙は、グループ会社の記録情報マネジメント(株)でコピー用紙やトイレトーパーなどに再生されています。

2. グリーン調達

製品等の調達の際は、“まずその必要性を十分に精査の上、環境にやさしい製品等の調達を図る”ことを定めた「グリーン調達制度」を2002年度から導入し、お取引先とも協働して、製品等のグリーン調達に努めています。



詳細は [九州電力](#)
 > 関連・詳細情報 (P2参照) > グリーン調達制度のご紹介

【 汎用品(事務用品等の市販品) 】

汎用品については、当社購入基準(個別ガイドライン)に適合した環境配慮製品を原則購入することとしており、2016年度のグリーン調達率[※]は約100%となりました。

※: 購入した汎用品に占める環境配慮製品の割合(環境配慮製品のある品目が調達率算定の対象)。

【 電力用資機材 】

お取引先から応募いただいた製品等の情報・提案をもとに、特に良好と認められる製品を当社の「グリーン製品」として指定し、社内外に公表するとともに、積極的な調達を行っています。

【 グリーン取引先 】

積極的に環境活動に取り組まれているお取引先を「グリーン取引先」として指定し、当社ホームページに企業名を掲載させていただくとともに、見積参加機会の拡大等に配慮しており、合計で233社を指定しています。

用語集をご覧ください

- 産業廃棄物
- 一般廃棄物
- グリーン製品
- グリーン調達
- リサイクル率
- 環境配慮(型)製品

第三者機関による保証を受けた環境データ